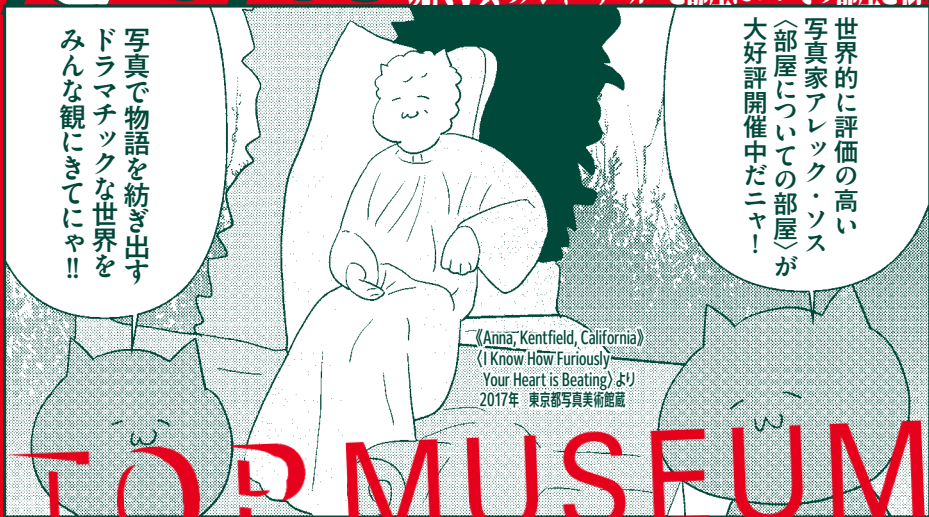
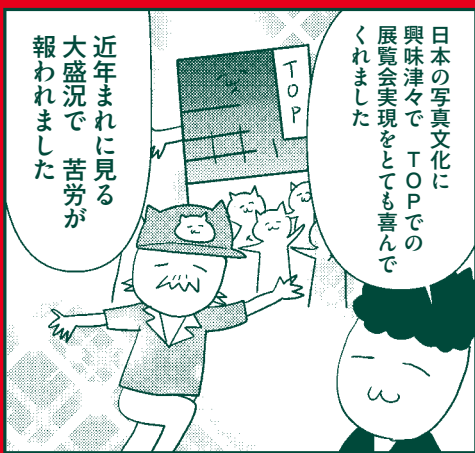
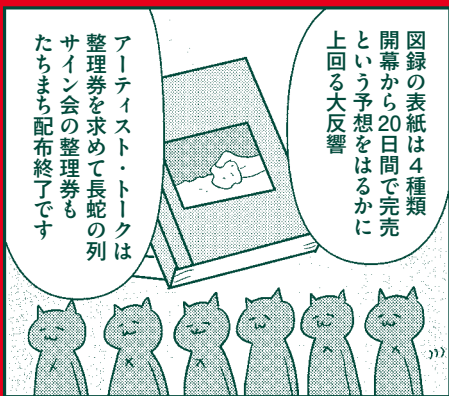


年末年始にまとめて読もう。カレー沢薫『ひとりでしたいたい』現在⑧まで発売中だニヤ。

アレックスと言いまづがい。超TOP作家がTOP上陸中だニヤ。



TOP MUSEUM



来年も。カレー沢薫ニヤ。

登場人物紹介



学芸員イトウ
ちよつと前まで
ルーキーだった。



広報見習い関羽
石の上にも広報
見習い猫十四年。



却津山春雄
ニートはもはや
死語なりけり。



関羽と通称キヤッツが大人気作家
の素顔を担当学芸員に訊くニャ。

コミック DAYS 今月の歌 / Purple Rain PRINCE (ソスと同郷) 1984

世界最高峰の写真家集団
マグナム・フォートの正会員
ですが、*ホンマタカシ展の
回を見て

世界的写真家に
認められたということは
僕らも世界的猫だニャ

ニアイズにも関心を
持つてくれました

*ニアイズ 155号
TOP公式サイトで
見られます!

認めたとは
誰も言っていない

企画もタイトルも自ら考え
部屋の写真を中心に作品を
厳選した独自の展覧会です

本展の準備中
部屋が自分の作品の
重要なモチーフだと
改めて気づいたそうです

シャイで孤独でベッドを
愛し、自分一人できると
いう理由で写真家になった
というんです。 トークや
サイン会では終始笑顔

孤独が好きなのに
コミュ力が高いって
どういうことだ?

《Crystal, Easter, New Orleans, Louisiana》
Sleeping by the Mississippi より
2002年 作家蔵

逆にいったい
何ができないんだ

アーティスト・
トークも大盛況

俺だったら
早く終われ以外
考えない

そもそもデリバリーの
バイトで、いろんな家
行き、部屋は人を表すと
感じたとか

このニャン画は？ モーニング（講談社）発マルチメディア行きの漫画家兼コラムニスト、カレー沢薫の
デビュー作兼代表作出張版だニャ。ニャオ（なほ）、最新代表作『ひとりでもしにたい』はコミック DAYS
（講談社）で終活連載中。単行本はただいま⑧巻まで発売中。年末年始に家族で読んでニャ。

東京写真美術館
世界的大写真家による世界的大注目の展覧会「アレック・
ソス 部屋についての部屋」は1/19まで開催。お見逃しなく！

© 2014 東京写真美術館

Goodman カレー 沢薫
 @rosia29



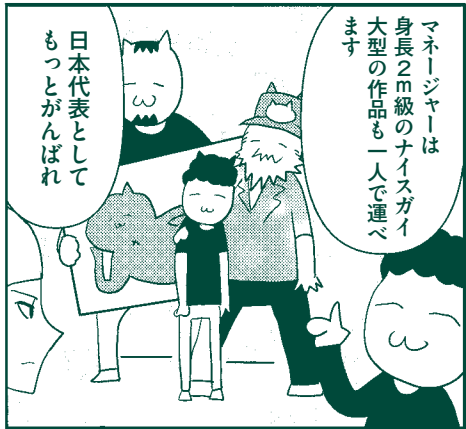
美術館を一番よく知っているのはキュレーターだと全幅の信頼を寄せ

設営のため来日すると会場の様子がいメージ通りだととても喜んでくれました



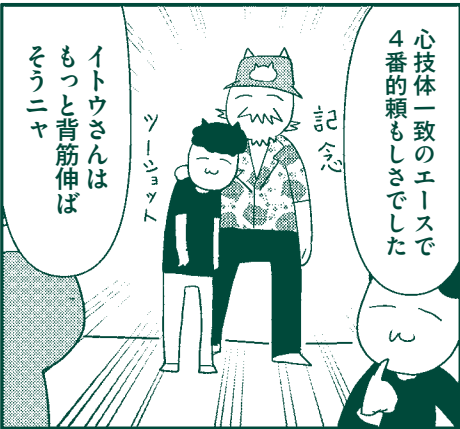
ミネソタと東京は時差13時間 寝る前にメールして起きると返事が届いている

コロナ前からやり取りを続け 実に気持ちのいいキャッチボールでした



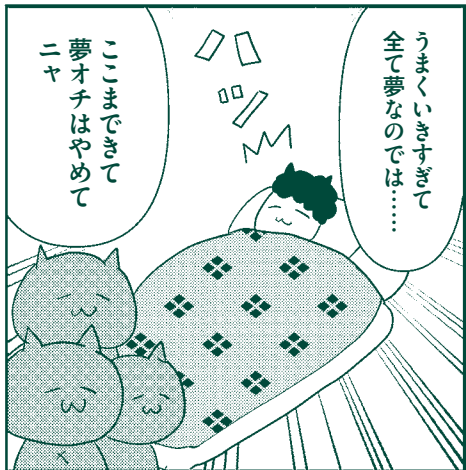
マネージャーは身長2m級のナイスガイ 大型の作品も一人で運べます

日本代表としてもつとがんばれ



心技体一致のエアースで4番の頼もしさでした

イトウさんはもつと背筋伸ばそうニヤ



うまくいきすぎて全て夢なのでは……

ここまでできて夢オチはやめてニヤ



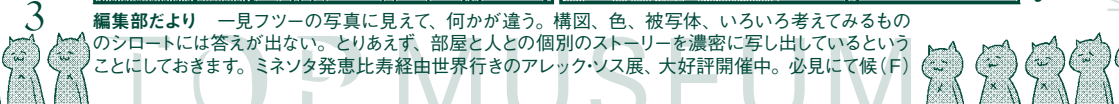
海外作家とのやりとりはコミュニケーションの不安が付きものですが

スタッフ含めやり取りが円滑でとても助かりました

セットで見るととってもおトク!
 『現在地のまなざし』日本の新進作家 vol.21も好評開催中!

作者紹介。長州出身、在住の倒幕派作家。モーニング(講談社)の新人賞MANGA OPENに本名「無題」で応募。最終選考で落選するもほぼ即連載決定。カレー 沢薫「クレムリン」を改め華麗にデビュー。以来、疾風怒濤、八面六臂、獅子奮迅の活躍がどうにもとまらない。最大の代表作に「ニアイス」(東京都写真美術館)がある。

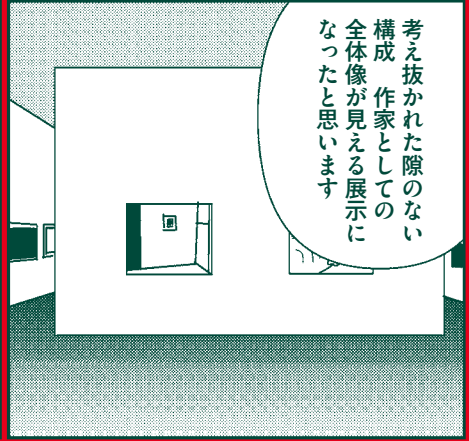
編集部だより 一見フツの写真に見えて、何かが違う。構図、色、被写体、いろいろ考えてみるもののショートには答えが出ない。とりあえず、部屋と人との個別のストーリーを濃密に写し出しているということにおきます。ミネソタ発志比寿經由世界行きのアレックス展、大好評開催中。必見にて候(F)





TOPで部屋とアレック・ソスと私の関係をじっくり見つめるニヤ。

考え抜かれた隙のない
構成 作家としての
全体像が見える展示に
なったと思います



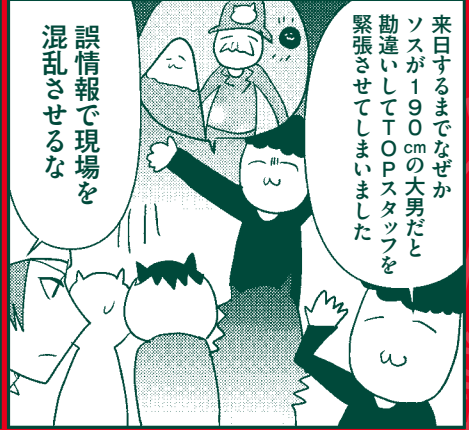
人気と人望が
妬ましいニヤ

海外の出版社など
様々な協力もあり
世界的メジャー作家の
スケールを感じました



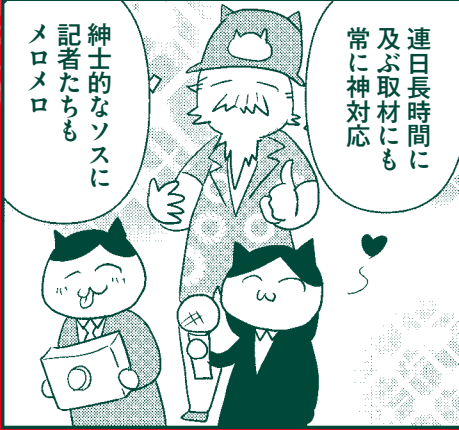
来日するまでなぜか
ソスが190cmの大男だと
勘違いしてTOPスタッフを
緊張させてしまいました

誤情報で現場を
混乱させるな



連日長時間に
及ぶ取材にも
常に神対応

紳士的なソスに
記者たちも
メロメロ



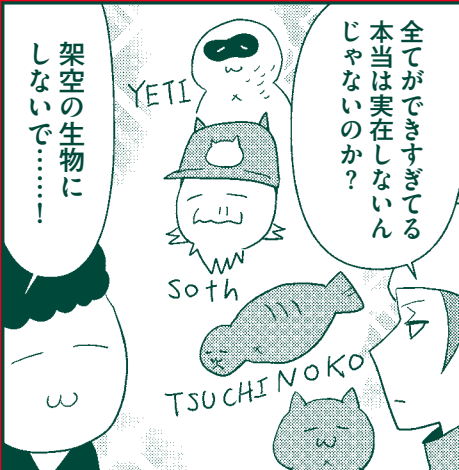
超忙しい中
映画を観に行ったり
あちこち訪ねて日本を
満喫したそうです

世界的写真家は
さすがタフだニヤ



全てができすぎてる
本当は実在しないん
じゃないのか？

架空の生物に
しないで……！



予告。冬の恵比寿のいつものアレ「総合開館30周年記念」な「恵比寿映像祭2025」の

みどころが今年もあふれだしておぼろげなニヤ。